

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成26年11月13日 (2014.11.13)

【公開番号】特開2013-90021(P2013-90021A)

【公開日】平成25年5月13日 (2013.5.13)

【年通号数】公開・登録公報2013-023

【出願番号】特願2011-226411(P2011-226411)

【国際特許分類】

H 0 1 Q 1/52 (2006.01)

H 0 4 B 5/02 (2006.01)

G 0 6 K 17/00 (2006.01)

H 0 1 Q 7/00 (2006.01)

H 0 1 Q 1/50 (2006.01)

【F I】

H 0 1 Q 1/52

H 0 4 B 5/02

G 0 6 K 17/00 F

H 0 1 Q 7/00

H 0 1 Q 1/50

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月26日 (2014.9.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 0 7】

そして、アンテナコイル 1 2 内において、コンデンサ C a とコンデンサ C b の間に示される E のポイントに設けられた端子（以下、端子 E とも称する）から、抵抗 R 3 を介して、受信端子 RX に信号が入力される。受信回路 7 2 は、中点電位端子 VMID の中点電位を基準として、受信端子 RX から入力した信号を復号する。

【手続補正 2】

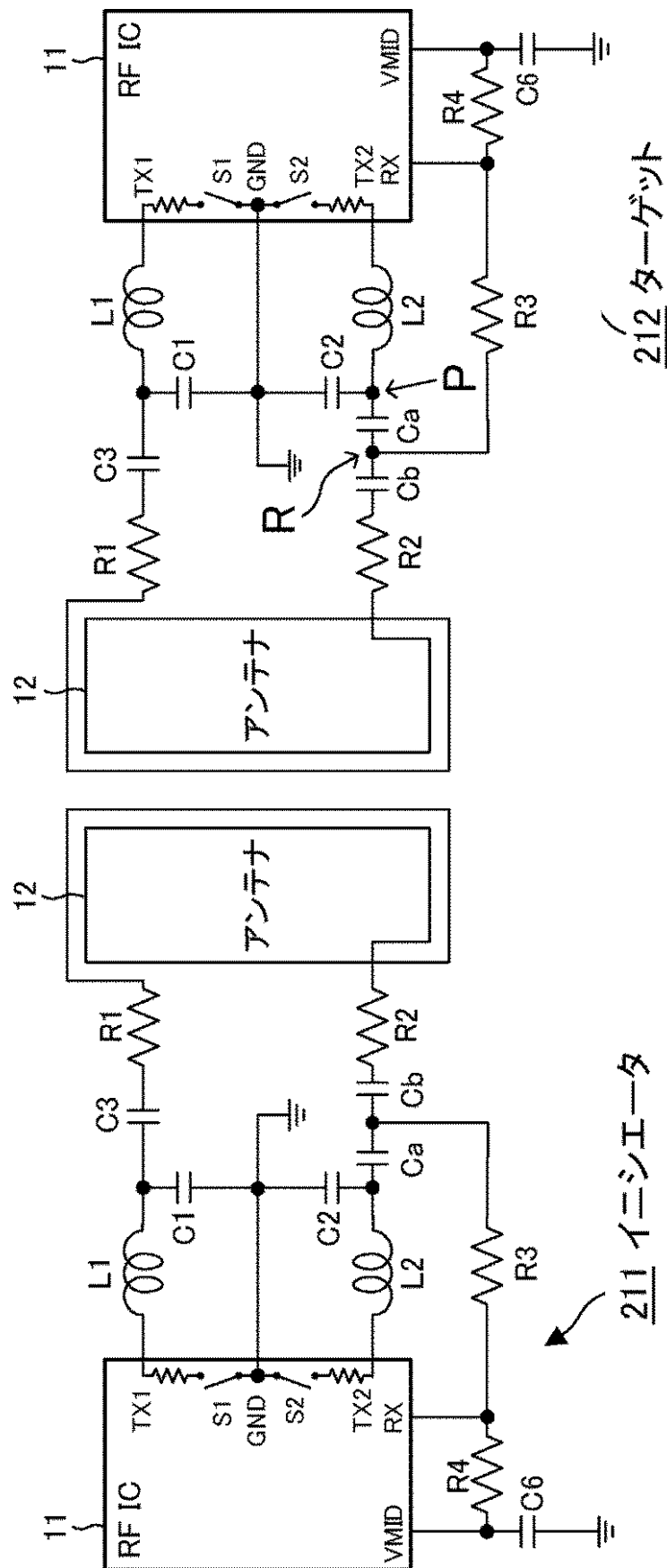
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 16】



211 イニシエータ

201 通信システム

212 ターゲット